

フンエン便り

テト特別号
平成27年3月10日
ARCベトナム校発行

テト特集〜ベトナムのお正月紹介

初詣

ベトナムのテトには習慣がたくさんあります。その一つはお寺へ初詣に行くことです。

ベトナムのテトの休みはちよつと長いですが、でも毎年一月一日に人々は大体初詣に行きます。この日は人がとても多いです。高齢者と成人と子供がいまします。お寺に行った人は、一年の健康や幸せをお願いします。たくさんお金

がもらえるように祈る人もいます。お寺で若葉を取ります。とても面白いと思います。

その前に、小さいお祈り式があります。お祈りの内容が違ってても、毎年行われます。後でおみくじを引きます。

その時が一番にぎやかだと思えます。皆さん、ぜひベトナムに来て見ましよう。

ベトナムのテトの習慣はとても面白いと思えます。だから昔

の習慣を守らなければならないと思えます。(フン)



お正月の花

他の国と同じで、

ベトナムでは春にたくさん花が咲きます。テトのための花は2種類あって、礼拝する花と飾る花です。

テトが近づく、ベトナム人は一年の不運を追い出すために、家を掃除し、ピンクの桃の花、黄色い梅の花、金柑などを居間に飾ります。ベトナムの北部のお正月の花はピンクの桃の花です。ベトナムの南部のお正月の花は黄色い梅の花です。ピンクの桃の花、黄色い梅の花は春にだけ咲きます。今、桃と梅だけでなく、たくさん花が飾られています。ばらの花、菊の花、チューリップ、グラジオラス、蘭などもあります。ベトナムの中部は桃も梅もかざります。特に、菊の花は人気があります。どちらにも悪魔を追い出したり、新年の幸せと幸運を願ったりするための特別な木です。



木は花や蕾や若葉があつて、枝の形がいいものを選びます。金柑の場合、青い果実と熟した果実があるといひです。テトの時いい木を飾ると幸福や健康にいいと言われています。(アン)

バインチュン

ベトナムのテトといえば、バインチュンがよく作られます。バインチュンはベトナムのテトを代表する食べ物です。テトが近づく、それぞれの家族はバインチュンの材料を準備します。

まず、バインチュンを包みやすくするために、バナナの葉はお湯でゆでます。つぎに、12時間水につけた米をすくって少々塩をつけます。なべで黄色の豆を煮て茶わんに入れておきます。豚肉をきつて塩とこしように味を付けます。

つくり方です。バナナの葉をひろげて、水をきった米と豆、豚肉を入れます。もういちど、豆と米を入れます。そして、バナナの葉で包んでひもで結びます。最後大きいなべにバインチュンを入れて水を入れて12時間煮ます。できあがりです。

バインチュンはらっきょうと一緒に食べるともつとおいしいです。

バインチュンの作り方は難しくありませんが、器用な人のほうが上手にできます。みなさんもぜひやってみてくださいね。(ズン・ヒエン)



五果物

ベトナム人にとって一年間の祝日の中でテトが一番大切です。テトの前に、ベトナム人は五種類の果物（五果物）をはじめ、たくさん物を準備しなければなりません。



北の五果物

どうして五果物を準備するのでしょうか。昔からベトナムは農業の国です。農業のおかげでベトナム人の生活は発展しました。五果物は穀物と五輪（地・水・火・風・空）の意味です。

ベトナムの北と南で五果物は違います。ベトナムの北の五果物はバナナ、ベトナムの桃、かき、みかん、ザボンです。バナナは大きくてきれいです。青いバナナは長い時間、保存することができます。バナナはたくさんの子供みたいです。そして、ほかのものを小さく切ります。もも、みかん、かき、ザボンは丸いだけで大きくてきれいです。これらは「幸運が訪れる」という意味です。



南の五果物

ベトナムの南の五果物は、しゃかとう、ココナッツ、パイナップル、マンゴー、いちぢく、しゃかとうは何かを祈願する、パイナップルは十分にある、ココナッツは満足するという意味です。マンゴーはおいしい食べ物を食べることを祈願する意味です。いちぢくの実は、しあわせで愉しくて幸福な生活の意味で

す。五果物は家族の希望をあらわします。果物の色は、きれいで一年間の生活がいいだけでなく、先祖に感謝の気持ちもあらわします。テトのとき、いつもテーブルの上に果物があります。習慣だけでなく、人のいいところをあらわします。（レー・ヒエウ）

ジャム



りんごジャム

ジャムは昔からテトの時に、スーパーや市場や店など売られています。ジャムはいろいろな種類があります。それで、ジャムによって、いろいろな味があります。すっぱい、甘い、辛い、などです。でも、甘い味がとても人気があります。ジャム



ニンジンジャム

ムはいろいろな材料から作られます。例えば、りんご、バナナ、ココナッツ、シヨウウガ、ニンジンです。自分で食べるだけでなく、プレゼントとして友達や親類にあげます。ジャムがあるので、テトの食べ物に豊かになります。（フエン・ハー）

最後に6くみ グエンティエンさんの日記を紹介します。

につき

(2月18日水曜日)



ごぜん 私は はやくおきました。母と バインチュンを つくりました。それから 父母と バインゾーを つくりました。バインゾーは ちいさいですから、 じかんが たくさんかかりました。でも、バインゾーは バインチュンより はやくゆでました。バインゾーは バインチュンと おなじで おいしいです。

ごご 母と テトリょうりを つくりました。たくさんつくりました。とても おいしかったです。

よる かぞくと ごはんを たくさん たべました。ビールを のみました。それから テレビを みました。タオクアンを みました。12じに かぞくと はなびを しました。とてもきれいでした。そして たのしかったです。それから ごはんを たべました。ビールを のみました。みんなに あげまして おめでとういきました。そして おとしだまをあげました。かぞくは とても たのしいです。

新聞部新メンバー紹介

12組のチャンティオアインさんが新聞部に加わりました。オアインさんの記事、楽しみにしてください。

